

ご注意

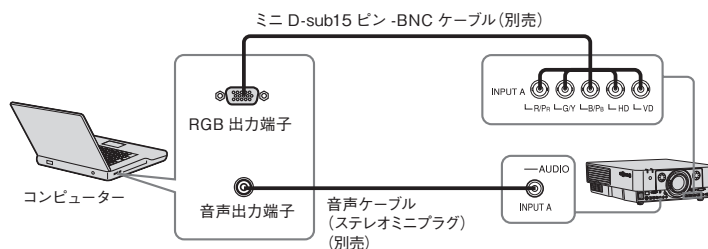
- ・各機器の電源を切った状態で接続してください。
- ・接続ケーブルは、各端子の形状に合った正しいものを選んでください。
- ・プラグはしっかり差し込んでください。不完全な接続は、動作不良や画質不良の原因になります。抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
- ・接続する機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。
- ・音声ケーブルは、抵抗なしのものお使いください。

コンピューターとの接続

コンピューターとの接続のしかたを入力別に説明します。

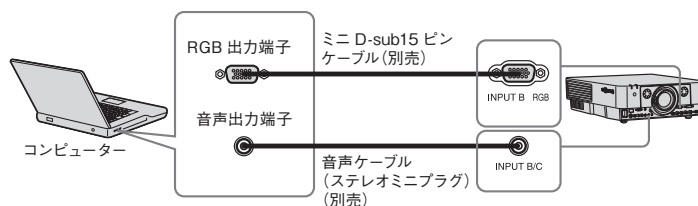
入力 A (INPUT A)

長距離でコンピューターと接続する必要がある場合に使用します。



入力 B (INPUT B)

RGB 出力端子付きのコンピューターと接続します。



ご注意

コンピューターの画面の設定で、外部モニターの解像度をVPL-FH30は1920×1200ピクセル、VPL-FX35/FX30は1024×768ピクセルに設定することをおすすめします。

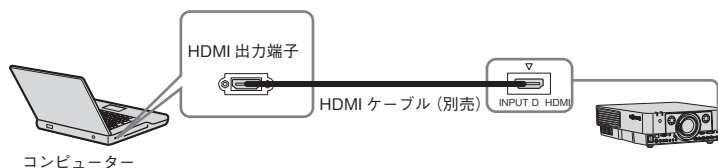
入力 C (INPUT C)

DVI-D 出力端子付きのコンピューターと接続します。



入力 D (INPUT D) (VPL-FH30 のみ)

HDMI 出力端子付きのコンピューターと接続します。



ご注意

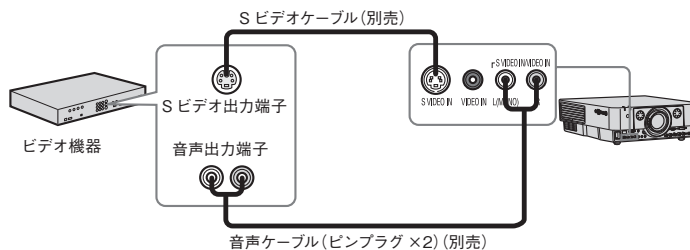
- ・DSD (Direct Stream Digital) 信号と CEC (Consumer Electronics Control) 信号には対応していません。
- ・HDMI ケーブルは、HDMI ロゴの付いたケーブルをご使用ください。

ビデオ機器との接続

VHS ビデオ、DVD プレーヤー、BD プレーヤーなどのビデオ機器との接続のしかたを入力別に説明します。

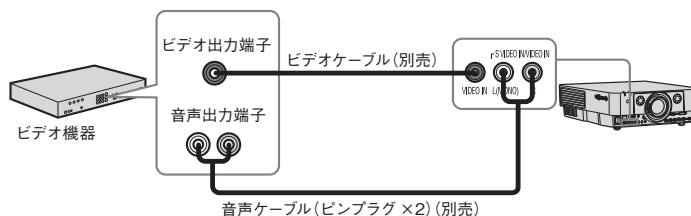
S ビデオ (S VIDEO IN)

S ビデオ出力端子付きのビデオ機器と接続します。



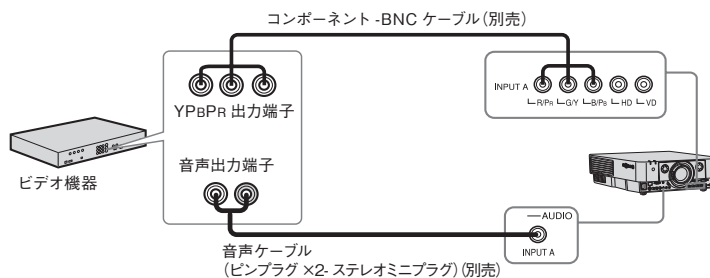
ビデオ (VIDEO IN)

ビデオ出力端子付きのビデオ機器と接続します。



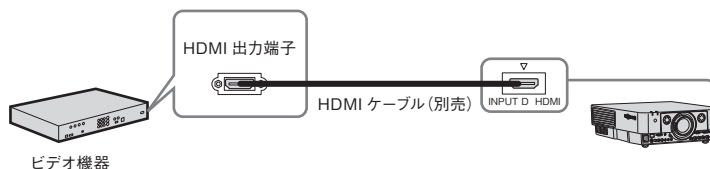
入力 A (INPUT A)

長距離でビデオ機器と接続する場合に使用します。



入力 D (INPUT D) (VPL-FH30 のみ)

HDMI 出力端子付きのビデオ機器と接続します。

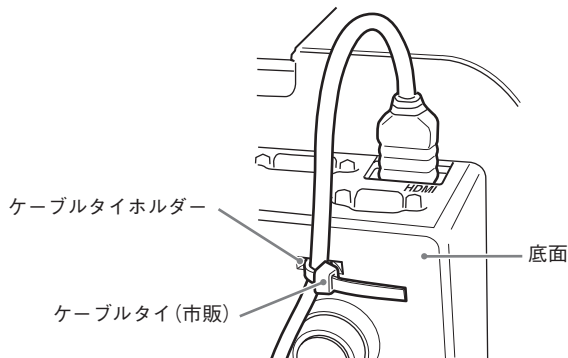


ご注意

- ・DSD (Direct Stream Digital) 信号と CEC (Consumer Electronics Control) 信号には対応していません。
- ・HDMI ケーブルは、HDMI ロゴの付いたケーブルをご使用ください。

HDMI ケーブルを固定したい場合は

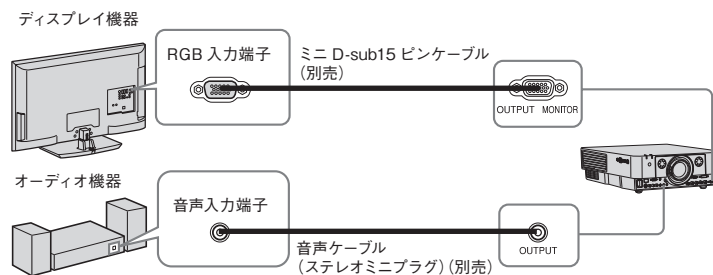
HDMI端子の底面にあるケーブルタイホルダーに市販のケーブルタイなどを利用し、図のように固定してください。ケーブルタイは、太さが1.9ミリ×3.8ミリ以下のものを用意してください。



外部モニター、オーディオ機器との接続

出力 (OUTPUT)

投写中の映像または本機に入力された音声を、モニターなどのディスプレイ機器、またはアンプ内蔵スピーカーなどのオーディオ機器に出力することができます。



ご注意

投写している映像または音声が出力されます。映像については、RGB 入力端子 (入力 A、入力 B) からコンピューター信号を入力しているとき、または YPB PR 入力端子 (入力 A) からビデオ信号を入力しているときに出力できます。